



夏向けスプレーギク「スプレー愛知夏1号」を開発

— 花の形が美しく、夏の暑さに強い新品種 —

開発の背景・ニーズ

愛知県は全国一のスプレーギク生産県です。産地から、夏の猛暑でも美しい花が咲き、開花が遅れない黄色新品種の開発が強く求められています。そこで、商品性と耐暑性を備えた夏向け黄色品種の開発に取り組みました。

成果の内容

開発した品種は、次の優れた特長を持っています。

- ① 花びらが斜め上を向き、美しい形の花を長く楽しむことができます。
- ② 鮮やかな黄色の花びらと緑色の芯とのコントラストがきれいです。
- ③ 高温期でも開花が早く、安定出荷が可能です。
- ④ 生育が旺盛で、栽培しやすい品種です。
- ⑤ 切り花は、2週間程度観賞できます。

本品種は平成25年8月6日に品種登録出願を行いました。



「スプレー愛知夏1号」



花の形



産地における試作の様子（豊川市）

愛知県農業への貢献

本品種は、平成26年に年間5万本、平成28年には年間50万本の生産を予定しています。夏向け黄色スプレーギクの主力品種として、産地のブランド力向上に期待できます。

【全国農業協同組合連合会との共同研究で実施した成果です】